



2019年10月31日

各 位

会 社 名 ペ ガ サ ス ミ シ ン 製 造 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 美 馬 成 望
 (コード番号：6262 東証第一部)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 吉 田 泰 三
 (TEL. 06-6451-1351)

2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期通期の業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正

(1) 2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,210	630	570	450	18.14
実績値(B)	8,010	294	173	△261	△10.56
増減額(B-A)	△1,200	△336	△397	△711	—
増減率(%)	△13.0	△53.3	△69.6	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	9,919	1,387	1,673	1,451	58.50

(2) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,300	1,860	1,780	1,360	54.82
今回修正予想(B)	15,360	600	520	60	2.42
増減額(B-A)	△3,940	△1,260	△1,260	△1,300	—
増減率(%)	△20.4	△67.7	△70.8	△95.6	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	18,891	2,306	2,542	2,079	83.80

(3) 修正の理由

第2四半期累計期間の売上高は、米中貿易摩擦による中国経済の減速や通商政策の先行き不透明感が強く、アパレル企業における生産計画の見直し等で発注量が絞り込まれるなど、グローバルに設備投資需要が低迷したことにより、当初の予想を下回りました。利益面につきましても売上高の減少の影響に加えて、工業用ミシン事業での在庫調整による生産稼働率の低迷などにより原価率が上昇し、当初の収益予想を下回りました。

通期の業績につきましても、引き続き世界経済の動向が不透明なため、設備投資に慎重な姿勢が続いていることから、下期における需要回復が遅れると判断したことや、為替相場が当初より円高で進行していることなどにより、当初の想定を下回ることが見込まれるため、通期業績予想を修正いたします。

なお、第2四半期以降の為替レートは1 US \$ = 108 円（当初：110 円）を想定しております。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回発表予想 (2019年5月15日発表)	—	—	—	13円00銭	26円00銭
今回修正予想	—	—	—	7円00銭	20円00銭
当期実績	—	13円00銭	—	—	—
前期(2019年3月期)	—	12円00銭	—	12円00銭	24円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元の実現を経営の最重要政策と位置付け、継続的かつ安定的な配当を維持し、経営環境や業績を総合的に勘案した適正な利益配分を基本方針としております。

今般、2020年3月期の業績予想を修正したことを踏まえ、業績の動向を総合的に勘案し、期末配当予想を1株当たり6円減配の7円に修正することといたします。この結果、年間配当予想（中間配当1株当たり13円を含む）は、1株当たり20円となる予定です。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上